

2020年(令和二年)8月24(月)および25日(火)

広島大学教育学部の実習に必要な生物採取のため、広島大学大学院 人間社会科学研究科の大学院生・教員が竹原ステーションに来所し、実習用のサンプル採集を行いました。

* 例年、本ステーションで行われている教育学部の実習は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため西条キャンパスでのみ行われました。
本採集は、日本政府および広島大学の定める新型コロナウイルス感染拡大防止に関する方針に従い、適切に行われました。



施設近くの防波堤から例年同様、プランクトンネットによるプランクトン採集が行われました。

A: 学生にプランクトンネットの使い方と「もやい結び」をレクチャーする近藤助教。 B-F: プランクトンネットを用いて生物採集を行う学生ら。